


【創作活動】

活動名		ウグイス笛				
概要	○竹の特徴を生かしてウグイス笛を創作する。					
ねらい	○竹の特徴を理解し、それを生かしながら創作する。 ○道具の特徴や使い方を理解し、正しく安全に取り扱う。 ○できあがった作品で遊ぶことで、創作の喜びを味わう。					
関連教科等	図画工作・音楽・総合					
指導形態	①自主活動で実施、②職員は活動の説明のみ行う、③職員が指導を行う					
時期	通年	時間帯	日中		対象	高学年～
場所	創作棟	人数	～80人／1部屋		所要時間	1.5～2時間
準備物	施設で準備できるもの			団体・個人で準備するもの		
	材料、小刀、サンドペーパー、鉛筆、きり ホットボンド、ナタ、小づち			なし		
進め方・展開例						
内容				留意点		
活動前	○事務室で打ち合わせを行う。 ・ねらいの確認 ・人数、材料の数、活動の進め方			○職員からの指導が活動の説明のみの場合は、活動の進め方や安全面、片づけ等について十分確認する。		
活動の説明	○竹の特徴や道具の取り扱い方を説明する。 ・小刀、ホットボンド ○作り方の流れを説明する。			○小刀は、使うときだけ鞘から出し、自分の肩幅内で操作することを伝える。また、脇をしめて扱うよう指導する。⇒「刃物の扱い方シート」を活用する。 ○ホットボンドを使用する際には、やけどに注意させる。 ○創作説明用のシートを使用する。		
展開	①胴の竹（太い竹）の皮を平らに削る。 （肉厚1mm程度） ②中央に直径8mm程度の穴をあける。 ③吹き口の竹（細い竹）の片方を斜めに削り取る。 ④胴の穴の付近に吹き口をつけ、音がでる場所を探す。 ⑤胴と吹き口をホットボンドで接着する。 ⑥飾りの竹をホットボンドで接着する。 ⑦後片づけをする。			○サンドペーパーで仕上げをするとよい。 ○電気ドリルで穴をあける場合は、必ず指導者が行うようにする。 ○サンドペーパーで仕上げをするとよい。 ○吹き方で鳴らない場合があるので、吹き方を指導する。（強く吹いてみるのがポイント）		
まとめ	○できた笛で音色を比べ合って楽しむ。 ○活動をふりかえり、よかったことや楽しかったことなどを発表し合う。					
評価	○竹の特徴を理解することができたか。 ○道具の特徴を理解し、正しい使い方を習得することができたか。 ○楽しみながら作品づくりに取り組むことができたか。					
発展	○竹の種類や太さなどによっても音色が違ってくることに気づかせたい。 ○実際に竹藪に入って竹を切るところから始めてもよい。 ○横笛づくりなどにも挑戦することもできる。					